



# GIRL SCOUT NAGANO



## 広がれ! つながれ! ガールスカウト



No. 114  
SEP 2022

### 目次

シニア・レンジャーラリー	P2
インターナショナルキャンプ	P2
ジュニアキャンプ	P4
キッズラリー・団活動	P6
保護者の声	P8
下草刈・成人の活動ほか	P8

### ガールスカウトとは

ガールスカウトは、1909年にイギリスで発祥以来、現在152の国と地域で約1,000万人の会員が活動する、世界最大の少女と女性のための団体です。「自ら考え行動できる人」を目指し、冒険や遊び心をいっぱい詰めこんだ実践的な活動プログラムを通して一人ひとりの力を伸ばします。



# シニア・レンジャーラリー2022

- 日時：2022年4月16日(土)～17日(日)
- テーマ：Connecting to Peace ～差別のない未来を作る～
- 会場：ジュネス八ヶ岳
- 参加者：少女会員35名 成人会員21名(オンライン8名)

## 北関東地区スカウト集会報告

前回の2021年度北関東地区スカウト集会に参加したスカウトのうち、7団、25団、38団の3つの団が事後活動と合わせて報告してくれました。



- 発表してくれた団のように自分たちで考え、活動を積極的に行ってジェンダーや環境のこなどを広めたい

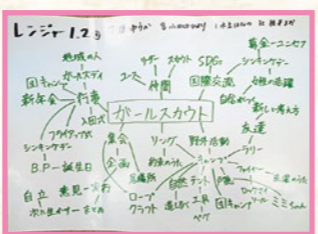
## 燃やセガールズパワー!!



パトロールで話し合いながらジェンダーに関する意識を高める活動をしました。イラストを見て、違和感を感じる点を探したり、文章を聞いて、感情を動きで表現したりしました。

## ヤッパタケガールズパビリナイ↑↑

ガールスカウトについて振り返り、好きなおとこ、いいところ、ちょっとやだなあと思うところ、思いつくことをロジックツリーに書きました。1人ひとり書いたあと、パトロールのみんなまで共有して、更に大きなロジックツリーを完成させました!



## 朝食



元長野県副知事、現在は信州大学経済学部特任教授である中島恵理さんを講師にむかえ、「地球と私たちが幸せになるためにできること」をテーマにご講演いただきました。その後、森や里山を守るために私たちは何が出来るか?という議題でグループワークをしました。シニアからは、身近な所から、「ポイ捨てしない」「ゴミ拾い」、レンジャーからは、「今の森林や天体、資源について調べ知識をつけてパンフレットを作り、小さい子どもたちに発信したい」などのステップアップした意見が出ました。

## 講演会



## 創造の森で自然を感じよう



## 開会式



### 【参加者から】

- 年上の方とたくさん話せて良い機会だった。私もあんなレンジャーになれたらいいなと思った。
- シニアレンジャーでは主に何をしているのかブラウニーやジュニアに伝えたい
- ジュニアラリー以来の感動の再会をした。意外と世間は狭いことを知れた
- 自分にとっての「ガールスカウトとは」が見つかり、その存在意義を再確認できた
- 高校卒業後の自分の在り方を考える良い機会になった
- 楽しかった交流などを団のスカウトたちとやってみたくと思った。今回新しく気づいたことや他の人の意見を団で共有したいと思った

# 100周年 インターナショナル キャンプ



### 10団 レンジャー 小口彩花

身近なジェンダー問題の原因・目標・ゴール・ビジョンを発表したり、SDGsの経済・社会・環境のバランスを考えたりしました。学校や家庭、政治など様々な場面での状況は「想い」が原動力となり変えることができると思ったと同時に考えを自分なりに発信する大切さを学びました。濃密な5日間で今回のテーマである、他地域の文化や新たな自分を Discover (発見) でき、成長を実感したキャンプでした!

### 15団 シニア 伊藤絢侑

今回経験できたことが2つあります。1つ目は、たくさんのスカウトと出会えた事です。今まで県内の集いしか参加した事がなかったのが、全国のスカウトと一緒に過ごす事ができて嬉しかったです。2つ目は、SDGsの目標5について学べた事です。パトロール内でジェンダー平等について話し合い、また全体の発表を聞いて、人それぞれの考え方がある事を学びました。学んだ事を団にも伝えていきたいと思いました。

### 25団 シニア 小林恵業

私は今回のキャンプでジェンダー平等について学び、つらい状況にいても声をあげることのできない女性が世界中にいると知り、このような状況を変えるためには、たくさんの人の協力や男女平等への賛成意見が必要で、達成には時間がかかります。今できる私自身の行動としては、ジェンダー平等への理解を深めつつ視野を広げ、どのようにしたら多くの人にこの状況を伝えられるか考えていきたいと思っています。

### 28団 レンジャー 土屋凜奈

大雪会場ではSDGs5についてゲーム・セッションを通し、グループ内で意見を共有することで深く学ぶことができました。一番印象に残ったのは、パトロールごとに様々な国の音源でダンスを考え、全員で踊ったことです。貴重な体験をありがとうございました。

### 31団 シニア 柳澤凜

インターナショナルキャンプを経験し、「ジェンダーの問題は、一人一人の思い込みから生まれている。思い込みを捨て、多様性を認める社会になれば、ジェンダーの枠や壁を越えることができる」と感じました。一人一人が、唯一無二の存在であり、互いに認め合える世の中になれるよう、今、私に何が出来るのかを考え、探し、発信していきたいと思っています。

### 10団 リーダー 宮本春菜

プログラムや生活面でスカウトのサポートをしました。経験値やスキルが浅く、思うように動けないことが多々ありましたが、その分自分は何ができて何が苦手なのか見えてきたように思います。他県連のリーダーやユース、国際スタッフの皆さんとリアルでお会いして一緒に活動し、交流を深められたのはとても楽しく、貴重な時間でした。

### 2団 リーダー 泉山莉奈

スタッフとして参加し、主に機材の準備など、活動のサポートを行いました。火文字作成や、モンキーロープの担当としてロープワークの活用を学ぶなど、今後の活動に活かせる技術を得ることができました。また、秋篠宮佳子内親王殿下とお話する機会をいただき、ユースメッセンジャーの活動を熱心に聞いてくださいました。国内外のガールスカウトの仲間と交流ができ、良い経験になりました。

戸隠ガールスカウトセンターに久しぶりに長野県連盟のキャンプがやってきました。スカウトたちの「テントを立ててみたい」「テントで寝たい」という思いがひしひしと伝わってきました。キャンプを本当に待っていたんだなあと感じ、やって良かった!と心から思いました。ジュニアの皆さんはどんなおみやげを持ち帰ったのでしょうか。2泊3日のキャンプが無事に終了できたのも、保護者の皆様のご協力と、ご理解をいただき勇気を持ってキャンプに送り出してくださいましたお陰だと思います。長野県教育委員会と長野市から視察も見え、キャンプの様子をご覧いただきました。キャンプにご協力いただいたリーダー、スタッフの皆様にも重ねてお礼申し上げます。

# 2022年度 ジュニアキャンプ

## 『炎助意<sup>エンジョイ</sup> canP<sup>♪</sup>』

とき：2022年7月29日(金)～31日(日)

参加者：少女会員 34名、成人会員 41名

場所：戸隠ガールスカウトセンター



### 自分のアバター作り



森の音楽会



森の診療所(クリニック)

### アバターの森へようこそ



モンキーロープ



森のランプ屋さん

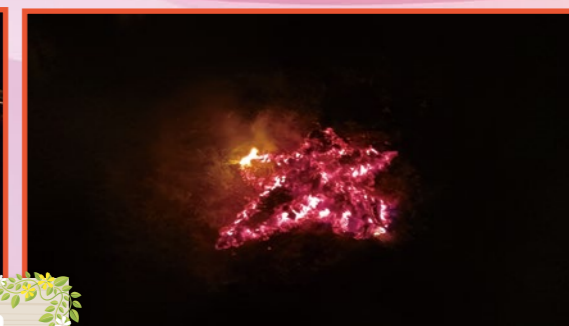
- 身体を動かしたり、クラフトを作って楽しかった!
- モンキーロープで体を動かして楽しかった。
- クラフトをパトロールみんなで作ったのが楽しかった。
- ランタンを作って、夜に火をつけたらとてもきれいだった。



森のクラフト工房



森の塔



キャンプファイヤー

### 設営 キャンプクラフト



- 本テントやクッキングテントを上手に立てることができた!
- ペグを打つのが大変だった。
- まき結び、角しほり、じゅらしほりが身についた!
- テーブルや棚の作り方が分かった!

### 表彰のリボン



- 声をかけあったり、話し合ったりして、いつもなにより行動できた。
- 自分の役割をしっかりやりたいという気持ちが増えた!
- パトロールリーダーでみんなをまとめるのを頑張った。
- 時間を守ることが身についた。

- 力を合わせて作ったからおいしかった!
- 苦手な野菜もおいしく食べられた!
- 新聞紙に火が着いても、なかなか薪に火がつかなくて大変だった。
- 配給が重かったけどがんばって運んだ。



### 食事



# キッズラリー & 団活動紹介

1回

北信

■と き：2022年7月31日(日)・8月6日(土)  
■参加者：少女会員7名、成人会員8名、一般5名

■場所：南部地域公民館

## わーくわく臥竜山

スカウトが先生になって牛乳パックで作るぼっくりのクラフトを参加者に教えました。作る手順やつぶれないように芯を入れる工夫など、ブラウニーでも一生懸命先生をしていて、とても頼もしかったです。ガールスカウトに興味をもってくれる一般の参加者もいて良かったです。

他団体のブースでクラフトを教えてもらったり、園内に飾るランタンを作ったり、臥竜公園内へ散策に行き、外で会ったヤギさんたちと触れ合いもできたり、とても楽しかったです。



38回

中信

■と き：2022年6月26日(日) ■場所：須砂渡キャンプ場 烏川溪谷  
■参加者：少女会員7名、成人会員6名、一般少女12名、一般大人10名

## みつばちランド

はじめは参加者も緊張気味でしたが、スカウトが自分たちで考えたみつばちゲームで、歌いながらみんなでみつばちになりきって楽しんでいました。

クラフトはカラフル虫メガネづくり！ 絵をかいたりマスキングテープを貼ったり、かわいいオリジナル虫メガネができました。友だち同士で重ねて色が変わるのを楽しんだり、外を見て真っ赤だとわくわくしていました。

森のおさんぽは、森を散策しながら、隠された動物パネルをグループで協力して探したり、川の水が冷たいとはしゃいだり、ピオトープを覗いてみたり、鳥のさえずり、虫の声、野生のリリスにも出会えて感動しました。天気にも恵まれ、一般の参加者とスカウトも仲良くなり、参加者の方から楽しかったとたくさん声をいただけて良かったです。



8回・14回合同

■と き：2022年7月3日(日) ■場所：松本駅前 深志の湧水  
■参加者：少女会員6名、成人会員5名

## 井戸のおそうじ

松本駅前にある井戸のお掃除を毎月1回行っています。井戸の水を抜いて、水垢をスポンジやたわしで擦り、ツルツルピカピカに仕上げます。底に溜まった水をバケツで汲みだしたり、きれいな水を汲んできて汚れを落としたり、一生懸命お掃除すると自分たちの心もきれいになった気分になります。「今日は水が冷たかったけど、みんなで協力できてよかった!」「はじめは汚かったけど、すごくキレイになった!」「ゴミ捨てないでほしい!」...こんな感想が聞こえてきました。



東信

5回

■と き：2022年7月23日(土)~24日(日) ■場所：小諸ユースホステル  
■参加者：少女会員10名、成人会員6名

## 団キャンプ

《チャレンジキャンプ》をテーマに、テンダーフットとブラウニーの小さなキャンプをしました。協力してクッキングテントを立てたり、はじめての野外料理、マッチマスターになったよ!というスカウトもいました。シニアはファイヤーの企画と参加でソングマ

スターになりました。一人ひとりがなにかにチャレンジして、少し自信をもってかえることができました。自分で作ってみんなで食べるご飯はとってもおいしいね。

ユースホステルの17団古屋ご夫妻にもお世話になりました!



南信

7回

■と き：2022年6月12日(日) ■場所：ひまわりハウス 諏訪湖周辺  
■参加者：少女会員6名、成人会員6名

## こんにちは おともだち

この日はお散歩日和、自分たちで作ったロールサンドを持って、諏訪湖へ出かけました。目的地は大きな湖と広い芝生の丘! つい走り出してしまうスカウトの姿もありました。自分のことを話したり、耳を傾けて話を聞いたり、初めてのパトロール活動にも取り組みました。沢山の景色の中で自分が一番好きな絵を描き、美味しいおやつを食べて、集会の終わりの時間がきて「帰りたくない!」と、まだまだみんなと一緒に過ごしたい様子のスカウト達でした。豊かな自然に囲まれた町で過ごす喜びと、色々な経験を通じ、これから多くの事を学び得てほしいとリーダーは願っています。



10回

■と き：2022年7月3日(日)  
■場所：塩嶺野外活動センター  
■参加者：少女会員13名、成人会員10名

## デイキャンプ

今年のデイキャンプは縦割りのパトロールで行いました。テンダーフットとブラウニーは、シニアやレンジャーにまき結びや角しばりを教わりながらテーブルと一緒に作りました。いつもの集会とは違い、お姉さんたちのいうことをよく聞き集中している姿がほほえましかったです。そのあとはお楽しみ、飯盒を使ったポップコーン作りです。かまどでの火おこしが初体験のスカウトにとっては印象的だったようで、「熱かったけど、楽しかった。」と言いながら、出来上がったポップコーンに好みの味付けをして、嬉しそうにお土産に持って帰りました。



お友だちに誘われて入団しました。キャンプでは自分の役割を考えまわりを見て行動することや、1人での宿泊を経験しました。家ではできないことに挑戦し、やり遂げた子どもたちからは自信を感じました。沢山の新しい経験ができてとても感謝しています。

7回 湯本

ネガティブ思考な娘も自分に自信が持てたらと思い体験させていただき、とても楽しかったようです。入団を決めました。活動の中で学んだことを人に話す・教えることで褒められることが増え、自分に自信が持てるようになってきているなど感じています。

2回 河西



娘がお友だちが活動しているガールスカウトに興味を持ちました。私自身も学生時代、活動しさまざまな経験をしていたので、姉妹で入団することにしました。家族や学校とはまたちがう仲間やリーダーとの交流のなかで積極的に活動する娘の姿に成長を感じています。

26回 佐藤

野外活動を通して生きる力をつけてほしいと思っていましたが、私自身キャンプの経験がなく、ガールスカウトの力をお借りして、たくましくなってもらいたいと思い、入団しました。学校以外の友達ができ、世界が広がったり、家庭ではできない課外活動ができるのでこれからの成長が楽しみです。

14回 安部

## 下 草 刈 り

- ◆と き：2022年7月3日(日)
- ◆場 所：戸隠ガールスカウトの森
- ◆参加者：少女会員29名、成人会員26名

森の歴史のお話や森の大切さを教えていただいたから、汗だくで見慣れないヘルメット姿で鎌を動かすスカウトに、ノコギリで枝を切る成人の姿、みんな森の仲間になった気分でした。森がきれいになったころ、空から雷のエールも響きました。永遠に美しい緑を守るため、緑を大切にすることを「母なる木」ブナの木に約束をして解散しました。



## 受賞おめでとう ございます

ガールスカウト日本連盟表彰  
2021年度 功労賞 桐章  
10回 鮎澤 美知



## リーダー講習C

- ◆と き：2022年6月4日(土)～5日(日)
- ◆場 所：戸隠ガールスカウトセンター
- ◆受講者：2名

テントの設営や撤営、野外活動のこと、活動の安全のことなどいろいろなことを学びました。野外料理は袋を使ってサブゲッティを茹でたり、缶詰を使って親子丼を作ったり。スカウトの引率ができるガールスカウトリーダーが増えました。



## 第2回 物故者法要

- ◆と き：2022年6月3日(金)
- ◆場 所：松本市龍昌寺
- ◆参列者：41名

長野県連盟及びトレフォイル長野共催で第二回物故者法要が行われました。善光寺で第一回物故者法要が行われてから16年が経過し、その間にお亡くなりになられた50名余の皆様の、各団はもとより連盟発展のためご尽力いただきましたご功績を偲びました。物故者ご遺族の皆様、連盟長、団委員長、トレフォイル会員の皆様にご参列いただき、滞りなく終えることができましたことにより御礼申し上げます。



## 野外研修

- ◆と き：2022年6月26日(日)
- ◆場 所：高遠青少年自然の家
- ◆受講者：4名

テントの設営や撤営をひとつずつ確認しながら行い、スカウトへの支援方法を学びました。キャンプの技術も細かく教えていただき、実際に使って体験しました。活動を通してスキルアップができました。



## ◎ これからの活動予定

9月4日	信州ガールズミーティング	オンライン
9月18日～19日	北関東地区スカウト集会	オンライン
10月2日	大人の集い	戸隠ガールスカウトセンター
10月～	ガールスカウトフェスティバル	各地区
11月12日～13日	Sha・la・laブラウニー	飯山 なべくら高原森の家
12月(予定)	スカウトの集い(仮称)	オンライン
2023年2月22日	ガールスカウト国際友愛日・ワールドシンキングデイ	
3月31日	ガールスカウトNAGANO No.115発行	

## ◎ 会員登録人数

2022/8/31現在

テンドーフット	ブラウニー	ジュニア	シニア	レンジャー	少女会員合計	総会員数
6名	84名	121名	88名	66名	365名	
リーダー	運営員	SCAPP	成人会員合計			1020名
139名	318名	198名	655名			

## メンバー募集

## ガールスカウトにありませんか？

ガールスカウト活動の趣旨にご賛同くださった方は、どなたでも入会いただけます。国籍・宗教・人種を問いません。



問い合わせ

TEL.0263-71-1765

平日 午前10時～午後2時

✉ [mail@gs-nagano.org](mailto:mail@gs-nagano.org)

ガールスカウト  
長野県連盟 HP



編集  
後記

今年はラリーもキャンプも宿泊の活動が実現し、久しぶりにリアルで会えたスカウトたちの輝く笑顔と活動の様子をお届けしました。ガールスカウトの活動を通して自分の視野が広がっていく喜びと一緒に感じていただけると嬉しいです。